



# Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ

深川ロータリークラブ



RI2510 地区



世界に希望を生み出そう

## 例会プログラム

### 観桜会

担当：親睦活動委員会

# 4月23日<sup>(火)</sup>

NO. 3017 第 30 回例会

## 地区研修協議会報告



次年度会長研修会には財団・米山委員長・情報委員長の代理出席し、地区研修協議会には青少年・国際奉仕委員長代理で出席してまいりました。今回は各委員会での分科会が行われ事例報告等が行われましたが、今回はライラセミナー イン小樽の一部が実施されたようです。今回の地区研修協議会で各クラブの委員長になる方が元気になってクラブに戻り、次年度の事業に当たってほしいという地区の思いが皆様に伝わったのではないかと私なりに思っています。参加した委員長が元気でクラブに戻り、次年度につなげてほしいと思います。

## 例会案内

例会案内「4月～5月」

- 4月23日(火) 観桜会
- 4月30日(火) 法定休会
- 5月 7日(火) 法定休会
- 5月 7日(火) 市長卓話
- 5月21日(火) 各委員会活動報告①

## 出席報告

4月16日例会

- 総会員数 29名 (出席免除者1名中0名出席)
- 欠席者数 9名 津田, 石川, 武田, 森, 轡田, 宮岸, 宮澤, 村中, 児島各会員
- 出席率 67.86%
- 前回メーキャップ 0名
- 前回修正出席率 67.86%

## 前例会幹事報告

寺島幹事

- RYLA セミナー in 小樽の案内
- 赤平 RC より会報の送付
- 深川市を緑にする会賛助金納入願ひ総会審議結果

## 会長報告

圓浄貴之会長

皆様こんにちは。本日も例会へのご出席に心より感謝申し上げます。

ご承知のことと思いますが、去る4月3日午前8時58分(現地7時58分)台湾東部において最大震度6強の揺れを観測する地震が発生しました。亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますと共に、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。つきましてはRI2510地区としてRI3490地区(台湾東部)へ送る義捐金の依頼が届き、例会に先立って持ち回り理事会を開催し、承認を受けましたので次週観桜会にて皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

今月の理事会においては、お葉書で連絡の通りIM開催に伴う例会変更がなされました。開催日・内容にご留意願います。また、9日にはIM検討会議が開催され、私も会長として参加させていただきました。少数精鋭(?)深川クラブのガバナー補佐輩出クラブ、ホストクラブとしての意地を発信すべく一丸となって取り組みたいと思っております。皆様の御協力を私の立場からもお願い申し上げます。

また、南海クラブとの交流についてですが、今回訪問したメンバーは現地ではほとんど財布を開く必要がないほど手厚い歓迎を受けました。しかしながら費やす時間と労力の負担は大きいものがあると私は感じました。そこで国際奉仕委員会の予算の中でできる範囲ではありますが、個人負担していただいた旅費の一部を補助させていただく旨、理事会の承認をいただきましたこともこの場でご報告させていただきます。

さて、本日のプログラムは地区研修協議会報告です。飛弾野エレクト筆頭に参加された皆様の報告を楽しみに拝聴させていただきます。時間が余ったら私の出番も来るかもしれませんが、私はしゃべってはいけないことも言いそうなので、なるべく時間を回さないようにしっかり報告して下さい。

以上私からの報告とさせていただきます。本日の例会宜しく願いいたします。ありがとうございました。

## 地区研修今日御議会報告

### 幹事部門 平瀬次年度幹事

私は次期幹事として出席いたしました。先輩の私の率直な感想は「こんなのかな」というものでした。時間に追われている、濃縮されていく流れの中で、午前中はそれぞれ委員会ごとに留萌・羽幌・深川でグループに着き、第1グループから第12グループまで「より大きなインパクトを」というテーマでディスカッションを行いました。地区が一丸となりポリオデーのイベントを行い北海道から世界へ発信するというものでしたが、討議は10分、発表は1分足らずのもので、追われる感じで午前中が終わりました。私は会員増強をテーマにシンプルな絵を描きました。世界中の「こんにちには」を描きましたが、何故かという時と以前拓大の部長とお話をしている時に「今後深川市の人口をあまり減らさないことを考えた貰わなければ困る」と言われたときに私が思ったのは、深川市といえど国際的にいろいろな人種の方に住んでいただいてロータリーに入っていたら、色々な活動していただければ深川市が変わっていくという事でした。最後に2550万円程度予算案を見て今年5500万円程度のお金が動いています。これは一般地区資金でほかに特別地区資金があり今年4300万円という形です。またガバナー事務所の内訳明細を見ると1400万ほどかかっています。ガバナーはカレンダーを見ると7月から11月までの間に各月2週間程度の公式訪問の日程が詰まっています。月に半分自分の仕事ができないハードな役職だと思えました。



### 社会奉仕 富永次年度社会奉仕委員長

3月24日に開催された報告した地区研修会の報告をさせていただきます。次期社会奉仕委員長といたしまして深く川口ロータリークラブの社会奉仕活動が恥ずかしい活動にならぬように基本的なことを学べばという思いで参加させていただきました。当日は朝9時登録開始ということで有給休暇を取り、前日より札幌に入りました。会場に入ると運営された方々が大変なご苦労をされて、この研修協議会を開催したことを感じ、ロータリーの凄さ、感謝の気持ちが湧いてまいりました。松浦バガナー、各役員の皆さまのご挨拶がありまして、出村ガバナーエレクトより次年度の目標等が発表されました。この研修会の目的は、各自の役割を理解すること、形式にとこだわらず次年度も目標を立てること、この機会に知り合いの輪を広げること、新しい知識を得ること、各クラブがどのように変化に対応しロータリーを魅力的なものにしているかを他のクラブと共有すること、このようなことが目的として掲げられました。「勇気を出して行動する」「多くのロータリーアンのマジックが生まれる年になりました。すように」という事でお話をされました。その後、各部門の取り込みの事例紹介、ワークショップと題して、各時期委員長の分科会が行われました。その中ではロータリーの価値の共有、次年度のキーワードを考える時間がありました。ロータリーに入った以上、何をやらねばみんなが笑顔になるか考え、ロータリーに入会して最も心に残った瞬間は何かを問われ、私は昨年のクリスマス会で仮装して



皆さんに笑っていたことを思い浮かべました。今後委員長予定者として私が考えたテーマは「街に光を」です。深川に來まして街の雰囲気、暗いというイメージがありまして、微力ながらロータリーの一員として何かできればという思いの中でこれが浮かびました。次年度社会奉仕委員長として飛弾野丸の一員として何をしたいか思い描きながら活動していきたいと思えます。

### 職業奉仕 寺島次年度職業奉仕委員長

次年度私は職業奉仕委員長という事で出席させて頂きました。職業奉仕とは何かを捉えづらいたところがありました。クラブが取り組む職業奉仕と個人が取り組む職業奉仕の違いがあると思いますが、職業奉仕は1927年に生まれた言葉だそうです。自分の中でまとめますと「自分の職業を通じて社会に貢献する」という事が一番大事なことだと思っていました。自分の会社の中ではしっかりと働いてそれを社会に貢献してゆることが大事であるという事です。利益を独占するのではなく、分配することが経営につながるのだという話もありました。まさにその通りであると思いましたが、大変勉強になる機会でありました。次年度職業奉仕委員会として活動する中でどういう考え方で活動するかを改めて考えてみたいと思います。出村ガバナーエレクトからは3つのキーワードが示されました。「クラブとしてのゆるがない魅力・生涯の友情」「帰属意識・マイファミリー感」「行動計画・アクションプラン」次年度に向けてしっかりとした計画のもとに進んでいきたいと思えます。



深川 RC 会長 圓浄 貴之 会長エレクト 飛騨野 貴広 副会長 伊東由紀夫  
幹事 寺島 康広 副幹事 平瀬 文男 会計 廣上 晃士

例会運営委員会  
委員長 佐々木 弘有  
副委員長 廣上 晃士

深川 RC  
■例会場 ラ・カンパーニューホテル深川 ■例会日 毎週火曜日  
■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号 ■姉妹クラブ 南海RC (韓国)  
プラザ深川3F Tel (0164)34-6228 ■第2510地区第1グループ  
■URL H <http://mypage.fukanavi.com/rotary/> ■Mail [fukagawa-RC@club502.jp](mailto:fukagawa-RC@club502.jp)